第５号様式

企業の技術力（総合評価用）

工事名：札幌刑務所職員宿舎構内整備工事

会社名：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工事名称等注2 | 工事名称 |  |
| 発注者名 |  |
| 施工場所 |  |
| 契約金額 |  |
| 工期 |  |
| 受注形態等 |  □　単体　　　　　　　　　□　ＪＶ（出資比率　　％）  |
| 工事概要注2 | 用途 |  |
| 構造・階数 |  |
| 延べ面積 |  |
| 工事種目 |  |
| 工事成績注3 | 工事名称 | 完成年度 | 評定点 |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 認証取得注4 |  品質・環境マネジメントシステムの認証取得状況  |
| 　　□　ISO9000シリーズ（又はJIS Q9000シリーズ） |
| 　　□　ISO14000シリーズ（又はJIS Q14000シリーズ） |
| ワーク・ライフ・バランス等推進企業　注５ |
| □ えるぼし・プラチナえるぼし認定 □ くるみん・トライくるみん・プラチナくるみん認定□ ユースエール認定 　　　　　　　□ 内閣府男女共同参画局長による確認 |

（注１）　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番縦とする。

（注２）　工事名称等欄、工事概要欄に記載する工事は、法務省発注の工事に限られるものではない。また、第２号様式に記載した施工実績と同一の施工実績を記載する場合でも、必ず所要事項を記載すること。なお、共同企業体の構成員としての実績である場合は、出資比率が20％以上であることが確認できる書類を添付すること。

（注３）　工事成績欄は、法務省発注工事において、令和元年10月１日から令和６年９月30日までの間に元請として完成引渡しが完了した工事を全て記載し、工事成績評定書の写しを添付すること。法務省発注工事の施工実績がない場合は空欄とする。ここでいう工事は、業種区分が解体又は解体を含む建築一式工事に該当するものをいう。

（注４）　該当するマネジメントシステムがある場合、取得証明書の写しを添付すること。

（注５）　ワーク・ライフ・バランス等推進企業に該当する場合は、認定通知書等の写しを添付すること。

（注６）　該当する□を■に置き換えること。